

要予約 無料法律相談
12月16日(火)14時~15時半
●担当/山口第一法律事務所
横山 詩士 弁護士
1月26日(月)13時半~15時半
●担当/山口第一法律事務所
内山 新吾 弁護士
●場所
生協ふれあい会館2階「相談室」
☎0836-34-2510



●発行 医療生活協同組合健文会
●発行責任者 専務理事 山村 義晴

医療生協健文会現勢 2025年10月31日現在
●組合員 18,888人
●出資金額 608,008,000円
●平均出資金額 32,190円
●支部数 23支部
●登録班数 159班
住所変更ありました。
まちづくり組合員活動支援部までご連絡ください

〒755-0050 宇部市五十日山町16-23
TEL 0836-33-6644 FAX 0836-33-6651
<https://www.kenbunkai-yamaguchi.jp>

定款地域(活動する地域) ... 山口県全域

楽しんだ！ひろがった！つながった協同の「わ」 参加と協同で開かれた健文会をともにつくる月間



10月18日 生協学校全体写真



10月8日 恩田三支部・岬支部合同
宇部市俵田体育館 まちかど健康チェック



10月13日 豊岡スタッフ集会



10月17日 小羽山支部訪問行動

「楽しんでつながろう！ひろげよう！ともにつくろう協同の「わ」」をスローガンに3ヶ所でスタート集会を開催し、エリア別訪問行動や支部単独訪問行動で地域組合員・職員組合員が協同して活発に行動しました。各地でのまつりや店舗でのまちかど健康チェックもさかんに行われ、新しいつながりが生まれています。前半で、年間目標を超過達成した支部も出了ました。

10月18日にあった生協学校で協同組合原則を学び、生協の良

さを各自で言葉にでき、自信をもって活動できたように思います。

さて、11月16日に健康まつりがありました。前半でできたつながりをより強くし、新しいつながりをつくり、健文会を広く知ってもらう絶好の機会となりました。はじめて生協にふれる方々に、「生協っていいね」「生協って楽しいね」と思ってもらえていたら、まつりは大成功です。地域組合員・職員組合員の更なる協同を拓げ、これからも地域に健文会を知らせてていきましょう！

生協学校

10月18日(土) JA山口県宇部統括本部で生協学校を開きました。当日は地域組合員・職員組合員合わせて74名が混合し15グループに分かれ、討論形式で行いました。

Support Office Facilの中塚崇司さんをファシリテーターに、協同組合7原則の紹介後、

- 自己紹介を兼ねて7原則の中の一番と思うものを理由をつけて発表
- 協同組合の良さを感じること
- 健文会の理念案の報告後、案についての意見や何を大切にしていきたいか
- 強化月間で、健文会の良さをどう伝えるのか

について、皆さん、楽しくかつ活発に話し合いました。

これからも生協学校を開いてほしいという意見を多く聞きました。少しずつ生協人として成長していきたいものです。



歯科3院所では、エアフローを使ったパウダーメンテ(保険)を組合員対象として始めました。

エアフローとは、水、空気、そして微細なパウダーと一緒に歯に吹き付けることで、歯の表面や歯間の汚れ、着色をやさしく取り除く方法です。通常のブラッシングやクリーニングでは落とせない着色汚れや歯周ポケットにもパウダーが入り込みバイオフィルム(細菌の塊)を効率的に除去します。エアフローができない例として、

- 歯肉の炎症が著しく、ポケットから排膿がある
- 放射線治療を受けている
- 呼吸器疾患を持っている
- ナトリウム摂取制限がある
- 妊娠中の方

が挙げられます。

また、着色除去を目的としたエアフローの施術は自費扱いになります。

今後、2台目以降の導入も検討しておりますので、ぜひ出資金増資でのご協力お願いいたします。(協立歯科 総士長 牧野吏恵)



国際協同組合年
協同組合はよりよい世界を築きます

医療生活協同組合健文会は、2025国際協同組合年(IYC2025)に賛同しています

Cooperatives Build a Better World. 2025 International Year of Cooperatives

中国・四国ブロック 2025組合員活動交流集会に参加して

10月27日～28日、米子にて18医療生協217名の参加で開催。健文会からは職員2名を含む総勢10名で参加しました。

1日目全体会は鳥取大学の孫先生のご講演「映画をみて考える地域での看取りとつながり作り」でした。中山間地域における過疎高齢化問題、環境整備の問題など…自宅で最期を迎えると希望する人は多いですが、訪問看護・看取りの体制はまだ十分とは言えないのが現実です。

2日目の分科会は5つのテーマに分かれ、「平和」分科会では山手さん(岬支部)・近藤理事が「岩国基地フィールドワーク報告」を発表されました。私は「支部・班活動・たまり場づくり」に参加。愛媛医療生協の手配率100%の支部活動の柱は「高齢者が安心できる地域づくりと子育て世代の応援」と聞き、多くの刺激をいただきました。若い世代と子どもを巻き込んだ活動をどう展開していくか、課題が見えた気がします。

(防府支部 山崎 郁代)



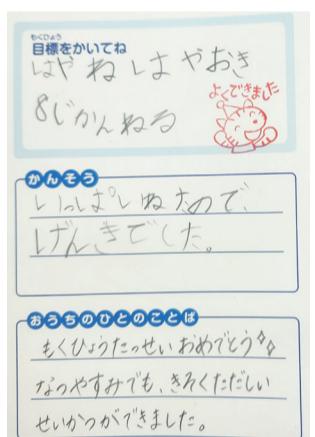
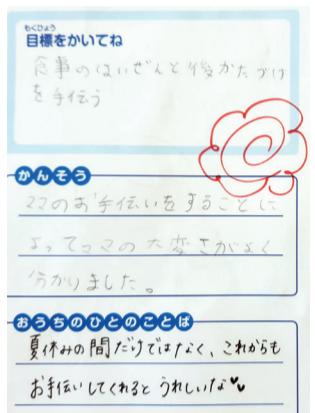
in米子

きっずチャレンジ を通して 新たなつながり の広がり

7月からスタートした「きっずチャレンジ」は、現在取り組みが広がりつつあります。昨年、恵美医師による「睡眠障害」の学習会を実施した美祢市秋芳桂花小学校に、支部運営委員と支援部担当者が訪問し、加えて地元の小学校を訪問することで新たな関係性を作ることができた様子です。

また山口市でもきっずチャレンジを取り組む学校が増えました。山口市秋穂小学校からは「学校保健安全委員会」の講師依頼があり、子どもたちと一緒に「運動と遊びの大切さ」を通した体力向上メニューを実施する予定です。

きっずチャレンジを通して支部と地域の新たなつながりの発展へのきっかけにしたいです。



山口宇部空港の「特定利用空港」指定を 知事が受け入れ 寄稿③(最終回)

山口県議会議員 藤本 一規

10月20日から過去最大規模の自衛隊統合演習が行われました。この演習に特定利用空港4、港湾10が利用されました。

演習の一環で、10月21日、特定利用空港の和歌山県営南紀白浜空港に、航空自衛隊F15戦闘機が、連続離着陸(タッチ・アンド・ゴー)を行いました。

演習の一環で、10月27日、特定利用空港の長崎県営福江空港に、陸自輸送機V22オスプレイが離着陸しました。

8月7日、村岡知事は、山口宇部空港の特定利用空港受け入れを表明した記者会見で、自衛隊の訓練について国から「あくまでも年数回そこを使って訓練する」ということでありますので、攻撃目標とみなされる可能性が高まるとは言えない」と説明を受けたと述べました。自衛隊機が特定利用空港を利用する実態は、戦闘機の離着陸訓練やオスプレイが離着陸するという軍事的なもので、まさに、攻撃目的にされる可能性が高まるものです。山口宇部空港の特定利用空港指定は撤回すべきです。

恩田西支部 すこしお食事会



「家でもできるすこしおレシピを教えてほしい」の一言で10月27日に開催された「すこしお食事会」。

病院食を食べながら管理栄養士と調理師からアドバイスをもらいました。

山口支部 まちかど健康チェック

10月21日に、今年も仁保産直センター「ふれんど」で健康チェックを行いました。

今年はベジチェックも追加しての開催です。24人の参加で大変喜ばれました。



地域フラッシュ

ふじやま支部 まちかど健康チェック



10月26日に開催された、ふじやま祭りにて健康チェックを行いました。

宇部フロンティア大学の看護学生さんと協同で行い、たくさんの方に参加していただきました。

防府支部 JA まちかど健康チェック

10月31日、JA山口県農産物直売所「とれたて満菜」で健康チェックを行いました。あいにくの雨でしたが、店長さんが屋根下入口前を提供してくださったお陰で、1時間で30人以上の参加がありました。

「JAの広報誌に載せたい」と、活動の写真も撮っておられました。定例化できたらと思います。



私の職場 リハビリティサービス たんぽぽ



リハビリティサービスたんぽぽは、地域密着型のデイサービスです。住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域の組合員さんのお力も借りながら、柔軟なサービス提供を心掛けています。セラピスト(理学療法士)による個別リハビリにも力を入れています。

医科・歯科・訪問看護・居宅介護支援事業所が同一敷地内にあり、連携が取りやすいのも強みです。是非一度見学にお越しください。

【住所】山陽小野田市くし山1丁目17-20

【TEL】0836-38-5775

2025 国際協同組合年 (IYC2025)

シリーズ8(最終回) 学ぶ 実践する 発信する
協同組合はよりよい未来をつくります



『国際協同組合年2025』最終回はあえて「協同組合の危機」についてふれたいと思います。「協同組合原則」の出発点といわれる「レイドロー報告*」は、その後の世界の協同組合運動に大きな影響を与えました。「レイドロー報告」は「協同組合は第1の危機(信頼性の危機)・第2の危機(経営の危機)を克服したが、深刻な第3の危機(思想的な危機)に見舞われている」とし「協同組合の理論や思想より事業・経営を優先してはいいのか」「協同組合の真の目的は何なのか、他のものとは違う独自の役割を果たせているか」と警鐘を鳴らしました。さらに「もし世界が奇妙な、当惑させられるような道筋で変化しつつあるなら、協同組合は別の経済的・社会的秩序をつくろうとしてはいけないのだろうか」と問題提起し、協同組合が発展するには「国家や民族が平和に共存すること」「核戦争の根源的な恐怖を忘れず、国際的な緊張と戦争の脅威がないこと」が必要だと言及。第27回大会で採択された決議には「平和が確保され悲惨な状況を避けるには軍備に対する支出の大幅な削減が絶対必要であることを確認する」との項目もあります。そして、協同組合が「思想的な危機」を克服して協同組合として発展するためには、『組合員の民主的参加』や『協同組合の「経済的目的」だけでなく「社会的目的」を重視すること』だけでなく、特に4つの優先分野～①世界の飢えを満たす協同組合②生産的労働のための協同組合③保全者社会(資源保護を目指す社会)のための協同組合④協同組合地域社会の建設～に力を入れるべきだと提案しました。

医療福祉生協の多くが「組合員参加の危機」「経営・事業経営の危機」に直面していると言われます。健文会はどうでしょうか。「協同組合原則」「健文会50年誌」「健文会理念(案)」などを材料に「誰のため・何のための協同組合なのか、何のための組合員参加なのか」を見つめ直し、語り合い、地域になくてはならない協同組合をともにつくつていきましょう。

*レイドロー報告…カナダの協同組合運動家レイドロー氏が国際協同組合同盟第27回大会(1980年)で発表した「西暦2000年における協同組合」と題した基調報告

新型コロナワクチン予防接種が始まっています

新型コロナワクチンは、重症化の予防に有効とされています。特に高齢の方や基礎疾患をお持ちの方は、早めの接種をご検討ください。

詳細については各市町ホームページまたは最寄りの健文会の事業所のホームページ(宇部協立病院、生協上宇部クリニック、生協小野田診療所)でご確認・お問い合わせください。

年齢	公費負担	料金(税込) 新型コロナワクチン	
64才以下	なし	医療生協加入者	¥15,400
		医療生協未加入者	¥17,600
65才以上(宇都市)	あり		¥4,680
生活保護世帯		新型コロナウイルス: 64才以下…組合員¥15,400 / 未組合員¥17,600	
		65才以上…無料	

*64歳以下の方は当法人内の価格設定となっております。他の医療機関と価格が異なる場合がございます。

宇部協立病院 外来医事課 吉田

介護事業所
DIARY

協立グループホームかいなん

秋の文化祭ー入居者様の新たな一面に感動!

10月23日に文化祭をしました。日頃見られない入居者様の姿に職員も感動です。ハロウィンにちなんだ和菓子と好きなお茶を選び、みんなで団欒しながら楽しみました!



▲手形で大きな木の枝(木)をみんなでつくりました



▲ハロウィンにちなんでちょっと仮装気分



▲お習字にも挑戦!!

理事会 だより

第4回定例理事会を10月25日(土)14時～16時55分で開催した。

■法人運営・承認・決済事項

- 2025年度健文会(上半期)活動のまとめと(下半期)に向けた課題、2026年度活動方針(骨子案)について提案を受けた。
- 「憲法9条の碑を下関に!」実行委員会が建立した9条の碑を、生協下関歯科の敷地内的一部に建立した。11月3日(祝月)に除幕式。
- 山口宇部空港の「特定利用空港指定」とともに、健文会としての今後の対応などを協議した。
- 健文会の「理念&ありたい姿」起草委員会

会からの理念案が提案され、地域組合員や事業所職員から意見募集をおこなう提案がされた。

⑤組合より生協強化月間(前半)のとりくみの教訓や全国4課題の進捗状況、今後の予定など報告を受けた。

■報告事項

- 2025年9月度の経常利益は+1,780万円の黒字(予算比+649万円、前年比+1,336万円)で2か月ぶりの黒字となり、予算・前年ともに超過達成した。2025年度(上半期4～9月)の6か月累計で、+5,748万円の黒字(予算+772万円、前年+5,351万円)でした。9月も予算超過達成したため、引き続き必要利益を超過しています。



国際協同組合年
協同組合はよりよい世界をめざします

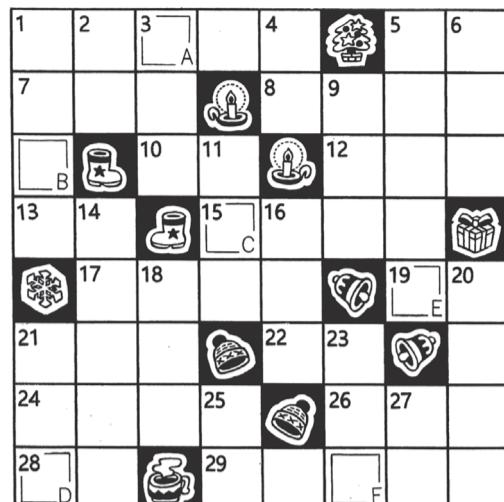
医療生活協同組合健文会は、2025国際協同組合年(IYC2025)に賛同しています

Cooperatives Build a Better World. 2025 International Year of Cooperatives

【ヨコのカギ】

- 1 めあて。……を定める
5 鯉の……登り
7 セリ科の多年草、葉の数は3枚
8 金太郎がかたぎます
10 世間一般の人々の耳
12 旧称はペルシャ、イスラム共和国です
13 桜と共に日本の国花
15 ……掛け。……だんす
17 対義語は「沈降」
19 海外旅行後の……ボケ
21 壬申(じんしん)の乱が起きた……時代
22 夜のまだふけないころ
24 神社にある一対の像
26 海馬と書く海獣
28 もちつき道具の一つ
29 曆。来年は2026年

クロスワード【ピズル】



【問題】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、なに？

●10月号の答え アキノヨナガ

10月号当選者 (応募56通、正解56通)

宇部市 笹山町 足立富美子さん
宇部市 ひらき台 大石百花さん
宇部市 西梶 反 斎藤初子さん
宇部市 鶴の島町 服部久美子さん
宇部市 西岐波 清原和彦さん
宇部市 文京台 池村洋一さん
宇部市 明神町 下元米勝さん
山口市 宮野上 大木岳さん

おめでとうございます！

応募方法

答え、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、身近な出来事、ご意見ご感想など、ひととこと下さる。ご意見ご感想は、掲載させていただきます。ご了承下さい。

- 当選者に薄謝 8名様分
- 締切: 2025年12月末日
- 発表: 2026年2月号にて
- あて先: 〒755-0005 宇部市五十日山町 15の7の1 健文会「ひろばクイズ係」まで

FAX: 0836-34-2512

メール: sosiki_kenbun@yahoo.co.jp

感謝

宇部市東平原 森岡光代さん・89歳
下関市向山町 藤山恭子さん・66歳

毎月楽しくクロスワードに挑戦しています。毎月の手配り1日で解けてすっきりしました。毎月の手配りありがとうございます。季節が進み、タオルケットから布団に代わるの体温を感じながら眠れるのは、本当に幸せを感じます。

宇部市東平原 森岡光代さん・89歳
下関市向山町 藤山恭子さん・66歳

毎月楽しくクロスワードに挑戦しています。毎月の手配り1日で解けてすっきりしました。毎月の手配りありがとうございます。季節が進み、タオルケットから布団に代わるの体温を感じながら眠れるのは、本当に幸せを感じます。

山陽小野田市高畠 三浦友子さん・75歳

協力をお願いするとみんなでワイワイガヤガヤと賑やかに、あつという間に済ませることができました。「大変な作業じゃね。知らんじゃった。いつもありがとうございます」とねぎらいの声ももらいました。一段と組合員の絆が深まつたように思いました。

組合員の声

山口市宮野下 蔵重千恵子さん・72歳
山陽小野田市高泊 藤上恵利子さん・63歳
いまだになぜマイナンバーカードが必要なかわからない。なぜ健康保険証そっくりの資格認証書なのかわからないです。

生協小野田診療所の組合員ルームをお借りして、週に一度自治会の集まりをしています。歳体操とおしゃべりが中心ですが知り合いが作ったり事前に工アコンを入れたりなどの配慮をしていただけており感謝しています。

防府市開出本町 丸山恵子さん・79歳
今年から参加しています。健やかで良い一年でありますように。(編)

今年は戦後80年、平和を願う投稿もたくさんいたきました。皆様にとつて来る年が健やかで良い一年でありますように。(編)

今年は戦後80年、平和を願う投稿もたくさんいたきました。皆様にとつて来る年が健やかで良い一年でありますように。(編)

【タテのカギ】

- 1 クリスマスに使う樹木
2 革へんに化と書いて?
3 雲雀って読めますか?
4 2026年の干支
5 RCサクセションの曲「…は買わない」
6 ……も老いては駄馬(ば)に劣る
9 がま口もこの一種です
11 姫路……。不夜……
14 ……ツリー
16 ……絵。「……風呂」
18 楽しくて面白い様子
20 11人でキックオフ
21 忠臣蔵の……四十七士
23 慰め楽しませる……会
25 米……。……に釘
27 羊齒って読めますか?

医療を受ける権利を守る署名、27万筆に到達

全日本民医連が100万筆を目標にとりくんでいる「医療を受ける権利を保障するために医療機関への支援を求める署名」は、10月15日現在で全国 27万筆集まっています。

山口民医連では5000筆を目標に、健康のひろばへの折り込み、強化月間の地域訪問など組合員さんとの協力で、10月末現在で 2500筆を集めることができました。署名は、来年1月に開かれる通常国会に提出されます。12月末の締め切りまで、引き続きよろしくお願ひいたします。

また、同時にとりくんでいる「介護保険の抜本改善を求める請願署名」は、1300筆の到達です。こちらは特に締め切りは設けていませんので、重ねてよろしくお願ひいたします。

支援募金

- 人道支援を目的とする「ウクライナ支援募金」活動
寄せられた10月分の募金総額は 5,653円 でした
- ガザ人道危機 緊急募金活動
寄せられた10月分の募金総額は 26,358円 でした

健文会事業所の窓口、組合員活動、街頭募金活動など、みなさまからお寄せいただいた上記金額を、令和7年10月28日、公益財団法人日本ユニセフ協会へお渡ししました。みなさまのご協力、ありがとうございました。

お米2合カンパ募集中

日頃より健文会「お米カンパ運動」にご協力頂き、ありがとうございます。

10月分の合計 6名様より計 26キロ分 ご提供いただきました。

11～12月度の健文会「何でも相談会＆食材支援活動」で使わせていただきます。価格高騰の続く厳しい状況下ですが、今後ともみなさまのご協力、よろしくお願い致します。

組合員のみなさんへお願ひ

氏名、住所、連絡先変更などは必ずお知らせください。

「健康アドバイスコーナー」の質問を募集中!

ご連絡はまちづくり組合員活動支援部まで ☎ 0836-34-2510

資格確認書があればこれまで通り受診できます。



2025年12月2日以降、医療機関における保険証の確認は「資格確認書」または「マイナ保険証」での確認が基本となります。

資格確認書は、マイナンバーカードを持っていない方や、マイナンバーカードを健康保険証として利用する登録（マイナ保険証）をしていない方などへ、加入している医療保険者から届くものです。75歳以上の方にはマイナ保険証の有無に関わらず送付されています。

マイナンバーカードの作成及びマイナ保険証としての登録は任意となっております。マイナンバーカードを作成しなければ受診できないわけではなく、資格確認書があればこれまで通り受診できますのでご安心ください。



職員募集!

健康をつくる 平和をつくる
いのち輝く社会をつくる仕事を一緒に!

医師・看護師・薬剤師・歯科衛生士・介護福祉士・看護補助者・ケアマネジャー・事務職員・非常勤調理員など募集中です。詳しくは医療生活協同組合健文会 総務部へお尋ねください。

電話: 0836-33-6644



こちらのQRコードを読み取ると公式LINE(毎週月曜日に配信予定)のページへいくことができます。



診療体制表はこちらのQRコードを読み込んでください。

